京都ビルメンニュース
KBMA
冬
January2022
Vol.96

発行 ： 公益社団法人京都ビルメンテナンス協会 〒612-8419 京都市伏見区竹田北三ツ杭町 45 番地 アイビー・ビル 2A
TEL 075-606-1258 FAX 075-606-1259 ホームページ http://www.kyoto-bma.or.jp/
編集 ： 広報委員会 委員長 山下耕平 2022 年 1 月発行

●第41回 全国アビリンピック（全国障害者技能競技大会）京都府代表 中井一貴さん 銀賞受賞!!

●新年のごあいさつ

▼ピカタンの子供おそうじ教室 動画配信中
▼令和３年度京しごと技能検定 無観客にて開催
▼京都ビルメンテナンス協会 新年賀詞交歓会 開催

第15回 こども絵画コンクール 京都協会銀賞作品のご紹介

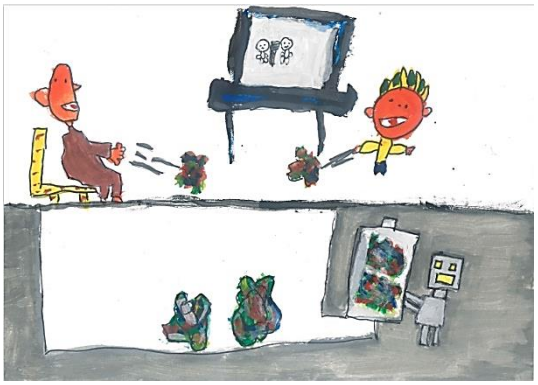
【幼児の部】

「もりのおそうじ」
濱岡 えるな（５才）
（㈱浄美社）

【1・2 年生の部】

「空とぶ虫型そうじき」
齋藤 綜志（１年生）
（㈱浄美社）

【3・4 年生の部】



「見えないところでがんばってる」
野津 春馬（3 年生）（和光建物総合管理㈱）

【5・6 年生の部】

「ねこはおまかせ！
チューチュー商じのねずロボくん」
玉置 結芽（5 年生）（中信興産㈱）

公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会
Kyoto Building Maintenance Association

府民の皆さまと力を合わせ 京都の夢を実現

京都府知事　西脇　隆俊

あけましておめでとうございます。府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の新型コロナウイルス第５波では、これまでに経験したことのない感染拡大を引き起こしました。この波を乗り越えられたのも、すべての府民の皆さま・事業者の皆さま、そして医療従事者をはじめ関係の皆さまのご協力の賜であり、心から感謝と敬意を表する次第であります。

人類が対峙する新型コロナウイルスは、生命や健康を脅かすだけでなく、世界経済をも混乱に陥れました。われわれは感染予防対策を日常生活に取り入れ、ワクチン接種を進め、医療提供体制を整えるなど、この困難を乗り越えるため、力を合わせ立ち向かっています。

「あなたが一人で見る夢はただの夢だ。みんなで見る夢は現実になる

～A dream you dream alone is only a dream. A dream you dream together is reality～」

これは、ヨーコ・オノとジョン・レノンが伝えるメッセージです。

われわれは困難を乗り越えた先に見える「夢」を現実のものとするため、力強く歩まなければなりません。夢の形は人それぞれですが、誰もが夢を抱き、夢に向かってチャレンジすることができる社会を築きたい。そのためには「府民と共に 京都夢実現プラン（京都府総合計画）」をさらに前進させる必要があります。

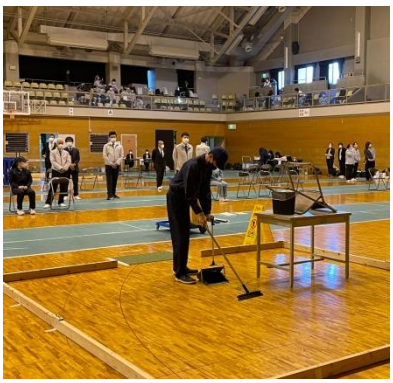
こうした中、これからの京都発展の原動力となる文化庁の京都移転、新名神高速道路の開通、大阪・関西万博の開催が続きます。時機を逸することなく、京都が持つ魅力の源泉である文化の価値をしっかりと国内外に発信することはもちろん、基盤整備を活かした産業戦略と一体となった雇用戦略の展開など、京都の夢を実現するため、着実に取り組んでまいります。

今年は寅年です。「寅」は動くを意味し、芽の出たものが成長していく年です。明治以来初の中央省庁の移転となる、文化庁の京都移転という新しい幕開けに向け、この一年がよりいっそう弾みとなりますよう、 皆さまと一緒に夢に向かって邁進してまいります。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和３年度　京しごと技能検定　開催

令和3年11月17日（水）10：45～15：30　京都府立伏見港公園　体育館



11月17日(水)「京しごと技能検定」が京都府立伏見港公園体育館にて開催され、京都府立特別支援学校9校から126名の生徒が参加しました。今回も公益事業委員会より14名の講師の方に協力いただきました。大会開催にあたり、新型コロナウィルス感染症対策としてソーシャルディスタンス、検温の実施をもとに午前の部・午後の部と参加校を分けての開催となりました。

当検定は、府立特別支援学校の生徒達による日頃の職業訓練の成果の発表の場となります。生徒達の向上心を育てつつ就労につながるスキルの習得と、府民や企業からの理解と信用を得ることで雇用の促進を図ることを目的としています。回を追うごとに当協会の活動も認知され、徐々に社会に広まっていっていることを実感でき、嬉しく思っております。

検定の内容は、「単一型」乾式モップ・自在ほうき・タオルのいずれかの１種を行うタイプと、「複合型」乾式モップ・自在ほうき・タオルを一連の流れで行うタイプとに分かれており、検定員の評価結果に基づき認定証が授与されます。

検定の注意事項等の説明がなされたあと、参加生徒達はそれぞれの検定を行うコートに移動し真剣に作業に取り組まれていました。生徒達も、みな緊張している様子で、作業終了後に拍手がわくと、双方から笑みがこぼれておりました。

技能検定といった公の場で自分の努力に対する客観的な評価得ることが、特別支援学校に通う生徒達の自信に繋がれば良いと思います。京都ビルメンテナンス協会は、今後も就労支援活動を続けることで社会貢献をしていきたいと思います。

広報委員会　藤井 正人

持続可能な財政を確立し，魅力あふれる京都を共々に未来へ！改革に邁進します。

京都市長　門川（かどかわ）　大作（だいさく）

あけましておめでとうございます。

まずは御礼を申し上げます。昨年はコロナ禍の厳しい日々でした。そんな中，命と健康，暮らしを共々に守り抜く！本市では医療関係者はじめ市民・事業者の皆様の御理解の下，医療・検査・相談体制を大幅に強化。ワクチン接種も大きく進みました。

そして迎えた新たな年。第６波に備えつつ，市会，市民，各界代表の皆様と対話を深め，府市協調で切れ目のないコロナ対策を推進。市民生活・雇用・経済・教育・文化・観光の下支え，回復に全力投球します。

本市ではこれまで，福祉，教育，子育て支援等の分野で，国の水準を上回る施策を展開。それらは，全国トップ水準の福祉，子育て，保育・幼児教育の質の確保や保育所等待機児童８年連続ゼロ，小・中学生の学力全国トップレベル，都市格の向上，「ＳＤＧｓ先進度」全国１位等の高い評価につながっています。一方，この間，年間人件費２７０億円削減をはじめとする行財政改革を推進。経済も活性化し，コロナ前の５年間で市税収入は９％増となり，過去最高を更新しました。

しかし，収支不均衡の構造が長く続く中，国からの地方交付税が大幅に削減され，そこへコロナ禍。本市の財政は今，危機に直面しています。輝かしい京都の未来のため，子どもたちや困難を抱える方々のために，まずは市職員の給与カット等の行財政改革を断行。限られた財源を吟味・再配分し，市民の皆様に丁寧に御説明しながら，京都ならではの福祉，子育て，教育，安心安全をしっかりと守ってまいります。

同時に，京都の強みを生かした成長戦略にも着手。激甚化する災害への備えとともに，「２０５０年ＣＯ２排出量正味ゼロ」に向けたまちづくり，産業用地・オフィス，働く場所の確保や住居の創出で若い世代に選ばれる都市に。「誰一人取り残さない」デジタル化の推進など，“挑戦と改革”で確かな未来を展望します。

今後，「文化庁」が京都に全面的に移転。政府機関の移転は明治維新後初のことです。さらに，京都駅東部・東南部へ「京都市立芸大」とアート集団「チームラボ」が進出を控えるなど，地域と経済を元気にする創造的なプランが各所で始動しています。先端企業やスタートアップが次々と京都で生まれ，また，拠点を置く流れも更に加速させていきます。

魅力と活力ある京都のまち，持続可能な未来へ。覚悟を決めて市民の皆様と共に歩みを進めてまいります。

ビルクリーニング技能検定１級受検準備 実技講習会　開催

令和３年 12 月９日（木）、10 日（金）９：30～16：30　京都ビルメンテナンス協会　講習会場

12 月9,10 日に表記講習会が実施されました。今回もコロナウイルス感染症対策として受講人数を減らし、5 名での開催となりました。試験の課題は「床表面洗浄作業」「カーペット床部分洗浄作業」「壁面洗浄作業」の3つです。まずは実際に受講者が試験と同じ課題を行い、その後講師から評価点や改善点などの指導を受けます。技能試験は時間との勝負でもあるので、細かい動作の流れはきちんと覚えること、清掃道具を壁にぶつけるなどの危険行為をしないこと、コードを抜く、清掃看板を立てるなどの動作の際は転倒防止として片膝をついて作業をすること等を頭に入れてほしいと、指導されました。

最後に委員長から、「ビルクリーニング技能検定は国家試験なので、毎回3割程度しか合格していません。しかし、練習している人は合格しています。練習量の多さが目に見えるのが実技試験ですので、今日の講習で指摘された箇所や不安な箇所がある人は、DVD を見て復習・修正して、イメージトレーニングを怠らないようにしましょう。忙しい時期ですが、体調だけはしっかりと整えてください。」とお話しされ、今年最後の講習は終了しました。ひとりでも多くの方が検定に合格できるよう、応援しております。

広報委員会　日下部　侑希

アビリンピック全国大会直前、京都府代表の練習会

令和３年 12 月 14 日（火）13：00～17：00　京都ビルメンテナンス協会　講習会場

12 月 19 日に東京ビックサイトにて開催されるアビリンピック全国大会向け、京都府代表の中井一貴さん（京都府丹波支援学校）の練習会が行われました。公益事業委員会の山﨑委員長、浅野副委員長が指導にあたり、本番さながらにタイムを計り最終調整を行いました。コロナの影響で今年も無観客での開催となるこの大会、独特の雰囲気に包まれて緊張するかと思いますが、自信を持って落ち着いて普段通りに作業をすれば、結果は自ずと付いてくると思います。　広報委員会　池内　康之

京都代表中井くん応援MOVIE→→
https://youtu.be/cN0HxojyvpQ

新年のご挨拶

公益社団法人
京都ビルメンテナンス協会　会長　藤井　忍

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新年をすこやかにお迎えの事と心よりお慶び申し上げます。又、協会員の皆様には平素より協会運営にあたり格別のご理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

一昨年より続く、世界中に蔓延した新型コロナウイルス感染症により多くの経済的損失、そして皆様の日常生活に不便を強いられる日常となりました。当協会もコロナ禍で大変厳しい状況に直面致しましたが、協会員の皆様のご理解と御協力の元、一年を終えることができました。しかしながら新型コロナウイルス感染症の収束は昨年度末位で少しは落ち着いたかと感じられましたが、又新たなオミクロン株が蔓延し始めて、終息までにはまだまだ多くの時間が必要とされそうです。当協会でも様々な工夫を重ねながら今後の事業の継続維持を目指していきたいと思っております。

昨年度は、コロナの影響もあり多少の事業を中止せざるを得ない状況でしたが、何とかできる限りの事はやろうと、理事会・各委員会・事務局等の御協力、ご理解を得まして動画配信などを利用して、ビルクリーニングの講習会をはじめ各委員会の講習会等を出来る限り、三密を避け・ソーシャルディスタンスを行い開催させて頂く事が出来ました。

良い報告と致しましては、昨年十二月に東京ビッグサイトで行われました、全国アビリンピック技能競技大会において、ビルクリーニング部門で京都府代表の丹波支援学校の中井さんが見事、銀賞・全国準優勝という輝かしい成績を、納められました、当日はコロナの影響もあり無観客という状況でしたが、静まり返った会場の中でも、動じることなく素晴らしいパフォーマンスを披露してくれました。当協会がアビリンピック技能競技大会に携わり10大会連続入賞となりました事をご報告いたします。そして、残念な報告といたしましては、やはりコロナの影響もありこの2年間で、6社の退会が残念でなりません。新たに3社の入会もございましたが、わたくしが切に願っております、協会員の増強にはまだまだ目標には至りません、改めて、協会員の皆様とご理解と御協力をお願い致します。昨年度は無事、東京オリンピック・パラリンピックを終えることができましたが、次は3年後に大阪万博を控えております、京都協会と致しましても、近畿の一員として万博開催成功に貢献したいと思っております。本年度は寅年です、調べましたところ、寅年は5種類あり、本年度は(みずのえの寅)の年だそうです。みずのえの寅は、厳しい冬を超えて、芽が咲き始め、新しい成長の礎となり、成長が生まれる年だそうです。本年度こそ、景気の上向きに期待したい所ではございますが、何よりも、1日も早いコロナの終息を切に願いたいと思います。今後の事業も計画道りに進められるか、未定です…

ビルメンテナンス業界においても、コロナの影響で経済状況はまだまだ好況感がみえず、取引停止や、人員削減、補助金問題、外国人の入国規制と業界全体として問題が山積しております、本年度も格別のご理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが、皆様のご健勝・ご多幸・ご繁栄・そして安全を祈念致しますとともに、本年も格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げて、新年のご挨拶とさせて頂きます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

防除作業従事者研修　開催

令和3年10月19日（火）9：20～18：00　京都パルスプラザ5階　第3会議室

10月19日(火)、16名の受講生のもと表記研修が開催されました。京都協会藤井会長による開講挨拶から始まり、1章建築物の環境衛生行政の講習は建築物における衛生的環境の確保に関する法についてなど、ねずみ昆虫防除業における法律の講習。非常に難しい内容にも参加者全員が熱心に受講されました。続いてゴキブリ等の対策や防除法に関して講習頂きました。講師の経験を交えた講習は即実践に取り入れられそうな内容で非常に勉強になったかと思われます。また2章に於きましては、コロナ禍でのマナーについて近年の社会で非常に関心の持てる内容でした。午後からは奈良県協会の益田講師により危険な虫とされるヒアリやセアカゴケグモ、トコジラミなど日本でも問題となった虫に関して被害にあった時の対処法や情報、また生息場所から分類した虫の対処方法など、身近な虫から特定の場所に生息する虫まで害虫駆除にとって一番必要な知識の講義をしていただきました。現場に於いての作業方法についても、実際の現場写真を用いてネズミ防除とはどのような場所を見て作業を行っているのかを解説し、防除作業の事故や危険性については、エアゾール剤の爆発や薬剤処理に関する事例をもとに講義が行われました。

どの講義於きましても今後の作業に直結するお話で、参加者の知識や作業レベル向上につながる有意義な講義と思われました。最後に奈良協会森脇会長により閉講式が行われ、受講者全員に修了証書が手渡されました。

広報委員会　村井　映之

実習生だより

当協会で受け入れた実習生８名（技能実習１号）が、昨年９月６日に基礎級を受検し、無事、全員合格いたしました！1月20日からは「技能実習２号」となり、日本での実習期間はあと２年、延長されました。昨年１年の実習で習得した技術をさらに習熟させる時です。この「技能実習２号」という２年間の終わりには、ビルクリーニング技能検定３級（随時３級）の受検が待っています。頑張ってください！

第30回ＫＢＭＡチャリティゴルフコンペ　開催

令和３年10月20日（水）　瑞穂ゴルフ倶楽部

10月20日(水)、瑞穂ゴルフ倶楽部において、京都ビルメンテナンス協会主催で第30回目のKBMAチャリティゴルフコンペが総勢26名参加のもと開催されました。今年も例年6月開催しておりましたが新型コロナウイルスの状況に合わせ、順延となり緊急事態宣言が明けた10月での開催となりました。当日は強風に悩まされながらも少し紅葉が始まった丹波の秋晴れの中、スタートいたしました。広い瑞穂のグリーンに苦戦しながらも午後からは快晴の中、それぞれが気持ちよくプレーを楽しまれました。ラウンド終了後の表彰式も密を避けるということで表彰式を開催せず、プレー終了後各自解散となりましたが、事務局より織田さん臼井さんが動画や写真撮影班として応援に来ていただき盛り上がりを見せました。コロナ前のチャリティコンペと比べると少し寂しいチャリティコンペとはなりましたが、各組で情報交換と懇親を深められたのではないかと思います。　広報委員会　山下　耕平

＜ゴルフコンペ結果発表＞

順位	氏　　名	OUT	IN	ｸﾞﾛｽ	ﾊﾝﾃﾞｨ	ﾈｯﾄ
優勝	山本　哲二 ㈱ＬＥＥ	40	40	80	8.4	71.6
２位	山下　耕平 双葉メンテナンス工業㈱	41	48	89	15.6	73.4
３位	藤井　　忍 ㈱オンリー	44	44	88	14.4	73.6

第30回 KBMA ﾁｬﾘﾃｨｺﾞﾙﾌ MOVIE→
https://youtu.be/XPHaN6qVKLU

第７回ＫＢＭＡボウリング大会　開催

令和３年11月12日（金）18：30より　ラウンドワン京都河原町店

11月12日(金)ラウンドワン京都河原町店にて第7回KBMAボウリング大会が開催されました。昨年は新型コロナウィルス感染拡大防止の為に中止となりましたが、今回は新型コロナウイルス感染症対策としてソーシャルディスタンスを意識し又、検温実施等対策をしての開催となりました。参加15社45名がスタートの合図をもとに一斉にボールをレーンに投げました。今回は海外からの実習生も参加しておりました。各レーンごとの写真を事務局から撮影に来ていただき、スタート前には全体写真をとるなど楽しい雰囲気となりました。各レーンごとに仕事とは違ったコミュニケーションが取れていたかと思います。感染症対策として終了次第各自解散の形をとられ成績発表は協会ホームページに掲載となりました。当日に、個人賞1～3位当日賞　とび賞　BB賞を受賞された方の笑顔が見られないのが少し残念でしたが盛大にボウリング大会を開催することができました。賞品の協賛をいただきました企業様には心よりお礼を申し上げます。次回、開催時には新型コロナウィルス感染も終息をして参加人数がさらに増えての開催を期待しております。　広報委員会　藤井　正人

第7回 KBMA ボウリング大会MOVIE→
https://youtu.be/KAYdw5umAOQ

貯水槽清掃作業従事者研修　開催

令和３年11月18日（木）9：30～18：10　京都パルスプラザ５階　第３会議室

昨年に引き続き京都パルスプラザの会議室をお借りし開催されました。今年度は参加申し込みが多数あり24名での開催となりました。当協会会長の藤井忍会長から開会の挨拶を頂き研修会が開会されました。研修は、京都府健康福祉部生活衛生課 伊藤様から、建築衛生法の内容説明として「建築物衛生法を中心とした関係法令について」に始まり、京都府府民環境部公営企画課 福永様から、実例などを用いて分かり易く「水と健康について」の講義をいただきました。その後、厚生労働省登録講師の森 貞文氏、志田光則氏、井上 洋氏からカリキュラムに沿って、「作業の安全と衛生について」「給水設備と機器について」「貯水槽の清掃方法について」「貯水槽の消毒方法について」「貯水槽の塗装方法について」の講義を頂きました。受講生の皆さんの真剣に聞き入る姿勢から、講義内容の意味と意義を真剣に考えているように見受けられて、今後の業務に必ず活かしていただけるという思いを持ちました。長時間の講義の締めとして、公益事業委員会井上副委員長より、閉会の挨拶と修了証書が渡されて研修は終了となりました。講義の冒頭に知事登録制度の話があり、「登録していないからと言って業務が出来ないわけではない」という事を仰ってましたが、研修を受講した事は、業務に対する法的知識と技術知識を身に付けている事の証明になり、仕事をしていく上で大切な、「安心」と「信頼」をお客様に持ってもらえるという事が大きな意義になるのではないかと思いました。来年以降もこの研修で、多くの技術者が法的知識と技術知識を身に付ける事を願いたいと思います。

受講生の皆さんお疲れ様でした。講師の皆様ありがとうございました。　広報委員会　岡松　猛

第 41 回 全国アビリンピック（全国障害者技能競技大会）京都府代表 中井一貴さん 銀賞受賞

令和3年 12 月 17 日（金）～20 日（月）　東京ビッグサイト（東京国際展示場）

2021 年 12 月 19 日（日）、東京ビッグサイトにて全国アビリンピック、ビルクリーニング部門競技が行われました。京都府からは、京都大会にて金賞を受賞された、京都府立丹波支援学校の中井一貴さんが出場されました。今大会も新型コロナウイルスの影響で無観客、関係者以外は競技会場に入れない、時間短縮の為カーペット競技は中止になり、弾性床競技のみの審査という、かなり制限されたものになりました。

中井選手は競技前、かなり緊張しておりましが、競技が始まると一生懸命練習された事が発揮され最高のパフォーマンスで、制限時間 10 分の競技を、7分 12 秒で終了しました。モップ捌きや乾式モップの使い方やスピードなど、プロとしても十分通用するすばらしさで、他の選手を圧倒するものがあったと思います。結果は、僅差で銀賞となりましたが、全国2位の実力は今後の中井さんの人生でも十分誇れるものだと思います。広報担当として現地入りをしていた私のもとに、「すばらしかった！」とのメッセージや電話が相次ぎました。本当にすばらしいパフォーマンスでした。改めて、おめでとうございます！！昨年に続き京都府立丹波支援学校の生徒が出場を果たし、どちらも全国2位に輝きました。これもひとえに京都府教育委員会の皆様、学校関係者様の日頃からの取り組みの成果だと思います。会場に来られずとも、当日WEB配信等で応援くださった皆様、また、ご家族や関係者の皆様、本当にありがとうございました。大会スタッフとして会場入りしていた当協会の森副会長、浅野副委員長、その他専門委員の皆様ご苦労様でした。令和4年はどんな選手が出てくるか、楽しみにしています。

次の全国大会は 2022 年11月4日（金）から6日（日）、千葉県幕張メッセで予定されています。公益事業委員会　山﨑哲也

令和３年度 京都ビルメンテナンス協会 新年賀詞交歓会　開催

令和4年1月 14 日（金）17：00 より　ウェスティン都ホテル

令和4年1月 14 日（金）、ウェスティン都ホテル京都にて京都ビルメンテナンス協会、京都ビルメンテナンス政治連盟合同による新年賀詞交歓会が 144 名ご出席により開催されました。コロナ禍での開催もあり、円卓パーテーションの設置や手指消毒など感染予防対策も万全の態勢で開催されました。賀詞交歓会は京都ビルメンテナンス協会藤井会長挨拶から西脇知事、門川市長はじめ多数ご来賓の方々にご挨拶を頂戴致しました。表彰式に於きましては、藤井会長より全国アビリンピック大会にて見事ビルクリーニング部門銀賞を受賞されました第 40 回京都府代表　下内寿也さん、第 41 回京都府代表　中井一貴さんが表彰されました。本当におめでとう御座います。そして全国ビルメンテナンス協会一戸会長より乾杯の御発声を頂戴し開宴致しました。歓談中は全国アビリンピック大会、京都協会こども絵画コンクール受賞作品、ゴルフコンペ・ボウリング大会などの動画を映し、会食も終始和やかな雰囲気で時間が過ぎていきました。宴もすすみ、中締めの挨拶として京都ビルメンテナンス協会森副会長より一年の繁栄の願いを込めた言葉があり、協会並びに会員各社の益々の繁栄を祈念し、令和４年の新年賀詞交歓会はお開きになりました。

広報委員会　村井　映之

昨年、当協会新年賀詞交歓会が中止となったため１年遅れの表彰式となった舞台上での下内寿也さん。👆
現在は当協会の会員企業でもあるマイ・スター㈱で活躍されています。その仕事ぶりは当協会の理事・公益事業委員長で、下内さんの上司でもある山﨑氏のお墨付き！今回、表彰式には来られなかった中井一貴さんには後日協会より表彰状と副賞をお届けいたしました。　表彰式MOVIE→　https://youtu.be/hF5Lql8Sb_U

「きょうと地域創生府民会議協賛事業」として
動画「ピカタンの子供おそうじ教室」を配信しています

この動画は、「きょうと地域創生府民会議協賛事業」として、 未来を担う子供たちに掃除の目的や大切さ、正しい掃除の仕方を知ってもらいたいという思いで作りました。また、コロナ禍にも為になる菌とウイルスのお話など、テーマ毎にご覧になれます。

1.そうじはなぜするの？
2.ほうき・ちりとりの使い方
3.タオルの使い方～しぼる・たたむ・ふく～
4.トイレのそうじ
5.きんとウイルスってなに？

道具の使い方や掃除の仕方は、京都協会の講師や会員さんの子供達（KBMA KIDS）ビルメンキャラクターの「ピカタン」がモデルとなって出演し、賑やかな撮影となりました。学校やご家庭で、ぜひ子供達と一緒にご覧ください。

ほこりや汚れが健康や建物に与える影響をイラストでわかりやすく説明しています。

色違いのタオルを準備する等、清潔なところと汚いところの使い分けを実践しています。

ほうきの持ち方・姿勢といった基本的なことから、掃き方まで詳しく説明しています。

タオルの使い方では、講師に教わりながら、子供達が実際に挑戦しています。一生懸命に話を聞く姿や小さな手でタオルをたたむ姿など、可愛いKBMA KIDS の活躍もお楽しみください。

また、手洗いやマスクの着脱方法は、病院でレッドゾーン（汚染区域）、グリーンゾーン（清潔区域）の現場を清掃・消毒作業をしている方が、専門的な知識を元に実演しています。特に身近に感染者がいらっしゃる時など、消毒作業のプロが行う手洗い方法をお勧めします。

子供達の生活する学校で、どこに菌やウイルスが潜んでいるか。またその大きさは目に見えない位小さいため、きれいに見えても手には菌やウイルスがついているかもしれないということを解説しており、手洗いの必要性を理解していただける内容です。

こちらからご覧になれます
↓↓↓

https://youtu.be/W60AU0tAaEQ

労働災害発生レポート

安全衛生委員会
委員長　平井　輝久

正会員・準会員合計

■事故の型別　　〔2021年9月～2021年11月〕

区分	墜落転落	転倒	激突	飛来落下	倒壊	激突され	挟まれ巻き込まれ	合計
人	0	5	0	0	0	0	0	
区分	切れこすれ	有害物質	感電	交通事故	動作の反動等	針刺し	その他	6
人	0	0	0	0	1	0	0	

■年齢階級別死傷者数

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	合計
人	0	0	1	0	0	2	3	6

■休業日数

区分	休業なし	3日以内	4日以上	15日以上	31日以上	91日以上	死亡	合計
人	1	0	4	1	0	0	0	6

平素は京都ビルメンテナンス協会にご協力いただきありがとうございます。

ようやくコロナの収束かと思いきや新たなオミクロン株が発生いたしました。また入口に逆戻りしてしまいました。しかしこの新たなる強敵に立ち向かわなくてはいけません。皆さんと共に、この強敵に負けないように頑張りましょう。安全衛生委員会では協会員の皆様の無事故、無災害を常に願っております。

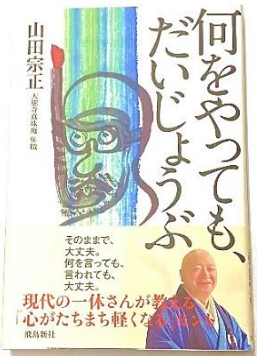
令和３年度　緑十字賞受賞

当協会の安全衛生委員会の委員長　平井輝久理事が、令和３年度「緑十字賞」を受賞されました。おめでとうございます。今後も当協会を通じて安全衛生の推進を宜しくお願い致します。

【緑十字賞】　産業安全及び労働衛生・・・緑十字賞は、長年にわたり我が国の産業安全又は労働衛生の推進向上に尽くし、顕著な功績が認められる個人及び職域グループ等に対して中央労働災害防止協会が、賞を贈り、これを全国産業安全衛生大会の場で表彰しているものです。

おすすめの１冊

京都ビルメンテナンス協会
副会長　渡守　仁



私が皆さんにご紹介する本は、有名な一休宗純禅師を開祖とする紫野大徳寺塔頭　真珠庵の第 27 世ご住職である山田和尚が執筆された飛鳥新社発行の「何をやっても、だいじょうぶ」という本です。

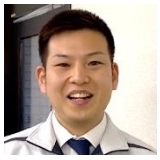
現代の一休さんとも言われておられる山田和尚が真珠庵の開祖である一休禅師のエピソードから現代社会に生きる私達へ今を懸命に生きること、常にポジティブであることを推奨し、禅に対する堅苦しいイメージを吹き飛ばしてくれる一冊です。

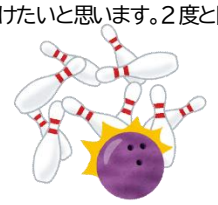
コロナ禍のこんな時代であるからこそ、禅の教えで心軽くしてくれるこの本をおすすめさせていただきます。

みんなのひろば

投稿は常に募集中！
匿名希望も
ペンネームも可！
ぜひ事務局まで。

11 月 12 日、KBMA 協会主催のボウリング大会の日の出来ごとです。
初めての参加で、45 人中９位の成績で終わり、めちゃめちゃ楽しかった反面、毎年優勝されている藤井兄弟に負けた悔しさも残る大会となりました☆
コロナ禍でボウリングをしていない期間が長い事もあり、テンションが上がりすぎて無理しすぎてしまいました。
その結果、左太ももの裏側が肉離れのような痛みが１週間続き、足腰の悪いおじいちゃんのような歩き方で生活を送りました。
12 年振りに薬局で湿布を買い、毎日朝晩手当てを行い、早く治りますように！と願う日々でした。
来年度は、大会前に、練習を重ね、ボウリング用の服と靴を揃え、優勝目指して頑張りたいと思います！
また、健康第一として、念入りの準備運動と無理しすぎないように怪我だけは気を付けたいと思います。２度と同じ生活は送りたくないです…泣
来年度もたくさんの参加お待ちしております！！！
楽しみに日々、待ちわびています。
ユシロ化学工業㈱ 金澤





Information（1 月から 3 月の予定）

【公益事業委員会】
■きょうと地域創生府民会議協賛事業
「ピカタンと子供おそうじ教室」
1 月 5 日　動画配信
■アビリンピック京都大会練習会
1 月 19 日　京都協会　講習会場
■アビリンピック京都選考会
詳細未定

【総務厚生委員会】
■新年賀詞交歓会
1 月 14 日　ウェスティン都ホテル京都

【国際貢献委員会】
■在留資格変更許可申請
1 月
■訪問指導
1 月
■相談対応
2 月、3 月
■定期監査
2 月

【広報委員会】
■KBMA ニュース Vol.96（冬号）
1 月発行

【安全衛生委員会】
■委員会
1 月 18 日　京都協会　会議室
■安全衛生大会
2 月 4 日
ZOOM による生配信

LINE アカウント
お友達登録
お願いします☞

コロナウィルス感染拡大の影響により、
日程、会場等を変更する場合がございます。
最新情報はホームページ、
LINE アカウントでお知らせいたします。